

ふれあい交流部

6/3
(火)

笹まきづくり体験！

自主企画事業・ふれあい交流部

笹まきつくったよ～



6月2日(月)ふれあい交流部の部員さんと東部保育園の先生方と奥出雲の方まで笹取りに出かけ、笹まき体験の準備をしました。

6月3日(火)東部保育園のあじさい組・ひまわり組の園児さんと一緒に笹まき体験をしました。若いお母さんも熱心に笹まきの指導をおばあちゃんに聞かれ、ほほえましい姿があちらこちらにみられました。こども達は3個作るとお約束をして始めましたが、たくさん作ったこどももあり全部で550個もできました。私たちもお土産にいただき早速食べました。初物でもありとてもおいしかったです。

～東部保育園園児さんの感想～

- ☆ 自分で作っておいしかったよ
- ☆ おだんご作るのたのしかった
- ☆ 砂糖醤油つけて食べたらおいしかった
- ☆ おやつのに食べるよ
- ☆ お兄ちゃんにあげたよ、ありがとうって言われたよ

こどもの安全を守る集い

青少年育成協議会

講師に島根大学教育学部教授 原 広治氏を迎え「時代の変化と子育て・親育ち」と題してお話をいただきました。



他にも、人に頼ることばかりで与えられたことしかできない若者、マニュアル時代で考えることをしなくなった若者など、現代社会の象徴的な話もあり、自分の子育てはどうだろうと改めて考えさせられました。今回の講演会は先生のお話を一方的に聴くだけのものではなく、近くの席の人と意見交換する時間も多く、もっと時間があつたらいいなと思えるとても楽しい講演会でした。ただ、受講者の多くは子育て真っ盛り親世代よりも、祖父母世代がほとんどだったのはとても残念な気がしました。

小松原由子

出雲市犯罪のない安全で安心なまちづくり表彰



三絡地区 伊藤 幸治 様

また、「荘原エコクラブ」の代表サポーターとして荘原幼稚園児、荘原小学校児童と一緒にあいがも無農薬農法によるもち米づくりを5年間続けておられます。



6/8
(日)

毛無山登山 (広島県民の森)

自主企画事業・健康スポーツ部

連日の雨により、山登りをするか悩みましたが、「山登りの会」のみなさんの指導も頂き小雨の降る中、毛無山登山に出発しました。山頂ではあいにくの雨で展望台から景色を眺めることが出来ませんでしたが、みなさんと楽しく昼食をいただき、36名の参加者全員無事に下山しました。



ウグイスの声に迎えられ雨にけぶる幻想的な林の頭上の白いヤマボウシ、足元の愛らしいミヤマヨメナやイワカガミ、うつむくオオナルコリなどの花たちとの出会いを楽しみながらの山歩きでした。眺めは生憎かすんでいましたが、存々とした山頂での霏雨味のおにぎり、新しく出会った人や知人とのおしゃべりは格別でした。そんなひと時をみえていただいたこの度の企画に感謝しながら、下山の途をたどりました。

福島真理子

6/16
(月)

ゴミの分別・減量勉強会

自主企画事業・まちづくり部

ゴミの減量の仕方、ゴミの出し方等の勉強会を荘原コミュニティセンターで開催しました。

NPO法人「かえる倶楽部」の山本富子さんに講師に来ていただき、ほかしの作り方・使い方を勉強しました。新聞などくる紐を、買ったビニール紐ではなくシャツなどを切った紐にするなど、余計なものを買わない、ゴミとして用を終わらせる前に、最後まで使い切るなど、少し視点を変えてみるとまだまだ現役で使えるものが広がりゴミ減量につながることを学びました。

また、分別の仕方が分からないごみを斐川支所市民生活課 新宮英治さんに来ていただき、実際にゴミを見ながら分別の仕方を学び、大変分かりやすかったです。

来場の皆さんは、熱心に聴講し、たくさんの質問をされ活発な勉強会となりました。



6/7
(土)

まちづくり研修会開催

自主企画事業・まちづくり部



〜尾道千光寺・平山郁夫美術館に参加して〜

今まで私にとって、尾道はしまなみ海道經由四国への通過地点でしたが、今回の研修で初めて街並みや商店街・千光寺公園を歩きました。NHKドラマ「てっぺん」の舞台にもなった港などその昔「北前船」の寄港地であった頃の繁栄には思うすべもありませんが、アーケードのある商店街は旅人でもふらり立ち寄れる気さくな商店主がおられる街でした。

一方ロープウェイでも行ける千光寺、林笑美子・志賀直哉など文人の文学碑が並ぶ「文学のこみち」、街並みとしまなみの海辺が見渡せる千光寺公園からの眺望の素晴らしいさと公園の広さなど、先人たちの英知と寄進により発展した坂の町尾道に感心した研修でした。

庄原には国道・庄原駅・道の駅・湯の川温泉・いりすの丘・大黒山・高瀬山・仏経山・穴道湖・荒神谷遺跡・商店街など様々な資産があり、もっと活用する工夫が必要だと思いました。



昌子裕江

尾道の町と平山郁夫美術館

日帰り研修旅行に参加して

6月7日、昨日までの雨も上がり天候は6月の研修旅行に最高の日になりました。参加者41名、庄原コミセンからバスに乗り一路尾道に向け出発し、10時40分過ぎに尾道の港の方やアーケード街を散策しました。アーケードは昭和40年から50年頃を思い出させるような店が並び店の人と会話しながら買い物を楽しみました。大きなスーパーがあるわけでもないのに昔ながらのまま営業ができていることに感心しました。

尾道自体大きな町ではありません。やはり観光客中心に坂の多い町の寺巡りや町の散策などをうまく取り込んでいるのではないかと思いました。

それから尾道の上にある展望台で町を一望しながら食事、その後千光寺をゆっくり歩いて回り拝観しました。尾道の町を堪能した後、しまなみ海道をバスで渡り平山郁夫美術館へ向かいました。晴天の中穏やかな瀬戸内の海はとてもきれいでした。平山美術館は日本風の綺麗なたたずまいの中、雰囲気も落ち着いてゆったりとした時間が流れていきました。またバスの中では女子力で溢れゲーム、歌、おしゃべりと笑顔あふれる日帰り研修旅行となりました。

何事も無く皆無事に帰途に着き楽しい一日となりました。

児玉志津子



5/18
(日)

20周年を祝う会

女性クラブ
「やまももの会」



5月20日(日) 荘原コミュニティセンター女性クラブ「やまももの会」20周年を祝う会が行われました。

女性クラブ「やまももの会」は結成20周年を迎えることが出来ました。これもひとえに諸先輩方、会員の皆様方の並々ならぬご努力の賜物であると長年の苦勞に深い感謝と敬意を表します。平成6年に地域の女性の方が教育委員会の生涯学習課の支援により女性部会として立ち上げられ今年二十歳を迎えました。きっと若い

行動力と女性ならではのたおやかさで右往左往しながら笑い声の絶えない楽しい仲間づくりや地域の方々とのふれあいを体験してこれたのではないかと思います。

20年の間に数えきれないほどの事業を重ね「やまももの会」のゆるぎない礎を作られた努力は荘原地区の活性化に大きな業績を残されました。私はH20、21年度の会長をさせていただきましたが、その女子力・主婦力一人ひとりに秘められた才能にいつも感心しておりました。設立当初より少しだけ年齢を重ね人生の円熟味をましたこの頃ですが、それもまた活動への深みになっています。

本日の20周年の資料の表紙には5周年に寄贈した記念樹で大きくなったハナミズキを載せました。ピンクと白色の優しい想いは、これからも私達の進む道が仲良く幸せであってほしいそんなメッセージのような気がします。今後も手をたずさえて一層の充実を目指まい進んで行きたいと思しますので、温かく見守っていただき、かわらぬご支援を賜りますよう、どうかよろしくお願いいたします。

やまももの会 会長 伊藤 八恵



5/29
(木)

運営委員会・専門部委員会合同研修会

5月29日(木)、36名の参加で「松江市玉湯公民館」へ研修にでかけました。

地域を変えようと子ども達を巻き込んだ文化祭の取り組みは圧巻です。幼稚園・小学生・中学生全員参加の文化祭の賑わいはそれまでとは様変わりだったそうです。「地域が生まれ変わった」「中学生を見る目が変わった」高校・大学に進学した生徒からも「協力したい」と申し出があった等青少年の活発な活動に参加者一同深く感動しました。

荘原の町も子ども達の賑やかな声であふれるように頑張ろうと強く感じた研修でした。



おいでませの会 5月

1 班

「おいでませの会」1班は5月13日(火)に木次の「かやぶきレストラン」にお出掛けしました。

当日はお天気にも恵まれ、みなさんと一緒に山菜料理をおいしくいただきました。今月は参加者全員出席でした！



2 班

参加者全員でストレッチ体操を行いました。

その後、みなさんで茶話会を楽しんでおられました。

会員の皆様にも出来ることはお手伝いいただきました。会員・ボランティアさんみんなで楽しむサロンを開催していきたいと思っています。



3 班

まず、茶話会を行いその後、風船の打ち合いの軽運動をしました。みなさん上手に手をあげて打ち合いをしておられました。次にイガイガボールを使いキャッチボールをしました。風船より小さいのでしっかり手でキャッチしないといけないのでみなさん真剣にやっておられました。ときおり笑顔も見られ楽しそうでした。

またアンケートをとった結果、お出かけしたい希望者が多かったので、楽しいお出かけを企画したいと思います。



荘原こどもエコクラブ

5/14
(水)

田植え



「荘原こどもエコクラブ」では今年も無農薬アイガモ農法（自然農法）のもち米作りがはじまりました。荘原小学校の2年生児童、荘原幼稚園の年長、年中さんとエコクラブスタッフさんなどでエコ田んぼの田植えをしました。みんなどろんこになって夢中で田植えをしました。

5/28
(水)

アイガモ放鳥

5月14日に田植えをしたエコ田んぼにカモさんがやってきました。

さっそく田んぼにみんなで放鳥しました。カモさんは元気に田んぼに入っていました。

今日から7月末まで田んぼの中の虫や雑草を食べてくれます。農薬を使わず安心なもち米づくりをカモさんがお手伝いしてくれます！



ありがとうございます

荘原地区社会福祉協議会より
ご寄付御礼

○香典返し 金一封
曾田 一俊 様(湯の丘自治会)
岡田正一郎 様(前原自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、荘原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。